

行ってきました!

## 学校紹介シリーズ

# 千葉県立市川西高等学校



齊藤孝校長

市川西高校、通称「西高」は、平成23年度から市川北高校と統合し、校舎はそのまま西高の校舎を使い「市川昂<sup>さか</sup>高校」として新たな歴史を刻む。昂は、牡牛座のプレアデス星団を指し、もともとの語源は「統<sup>ただ</sup>る」。「統

一」にも通じることから選ばれたという。

西高は、バレー部や吹奏楽部をはじめ、ウェイトリフティングや野球、サッカーなど、部活動に力を入れており、吹奏楽部は県吹奏楽コンクールA部門本選出場、マーチングでは連続関東大会出場、ウェイトリフティング部においてもインターハイや千葉国体に出場するなど、実績を着実に積み上げている。

部活への熱心な取り組み

は「部活やるなら市川昂!」のキャッチフレーズとともに昂高校にも引き継がれていくが、2010年7月に県内公立高校初となる「ユネスコスクール」として認定を受けたことで、今まで以上に課外活動が多くなり、開かれた高校になりつつあるようだ。

ユネスコスクールとは、国際的ネットワークをつくることで国際理解を深め、互いに学び合い、地球規模の課題を理解、対処できるような人材育成を目的として認定された学校のこと。具体的には教員同士が研修で互いの国の高校を訪問したり、交換留学の制度を確立させて異文化を学び合う機会を積極的に作るといった活動を展開している。ユネスコスクールにおける教育理念であるESD(持続発展教育)に基づき、人間の育成や、社会や自然環境とのつながりを重視する心を育むことを目的としている。

この理念と対応する形で、海外交流だけでなく、ボランティアに参加したり、吹奏楽部が地域の祭りやイベントで演奏するな

ど、地域の行事と積極的に関わりをもち、開かれた高校になるよう活動している。統合後も「IDP (Ichikawa Pine & Pear Pine= 西校のシンボルの松、Pear= 北高のシンボルの梨) 夢実現プロジェクト」と銘打って、環境学習、異文化理解学習を進めていく方針だ。特に地域の大学や小・中学校との交流、英語圏のみならず、アジア圏の高校とも交流を行う計画だという。

(トムケ)



吹奏楽部の練習風景



国際交流の実績

### ●学校DATA●

千葉県立市川西高等学校

昭和60年創立

齊藤孝校長

〒272-0833 千葉県市川市東国分1-1-1

TEL047-371-2841

<http://www.chiba-c.ed.jp/ichikawanishi-h/>

